

**令和5年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力 部 まち資源 室 文化振興 課

1. 基本情報

1003

施設名	市立伊丹ミュージアム		
施設の設置目的	歴史、文化及び芸術に関する事業を推進することにより、市民の教養の向上並びに文化及び芸術の振興を図るとともに、まちのにぎわいの創出に寄与する		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施策：歴史・文化 主要施策：芸術・文化活動の促進		
指定管理者の名称	伊丹ミュージアム運営共同事業体 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前2丁目5-20		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の来館者数	
	今年度の目標値	140,000	今年度の実績値 129,284

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
	来館者数 (人)					225,238	63,742	129,284
	貸室稼働率 (%)					20	20	20
	事業開催件数(件)					148	107	193
	延べ事業参加者数 (人)					197,782	65,185	117,782

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

〈単位:千円〉

	区分	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	3ヵ年平均
指定管理者の収支	収入	使用料収入	48,108	17,036	32,572
		事業収入	44,277	23,818	34,048
		その他	3,041	300	1,671
		指定管理委託料	233,195	244,653	238,924
		①合計	328,621	285,807	307,214
	支出	維持管理			
		光熱水費	28,145	26,000	27,073
		清掃等委託料	27,747	25,081	26,414
		土地建物賃料	0	0	0
		修繕料	1,904	2,942	2,423
		運営			
		人件費	148,463	151,714	150,089
		事業等経費	76,685	71,393	74,039
		その他	6,464	6,100	6,282
		指定管理納付金	0	0	0
		②合計	289,408	283,230	286,319
		純収支 (①－②)	39,213	2,577	20,895

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※		H30	R元	R2	R3	R4	R5
〈単位:千円〉	市の収入					254	10,560
	(内、使用料収入)					0	0
	市の支出					238,152	267,708
	(内、指定管理委託料)					233,195	244,653
	実質経費（歳出－歳入）					237,898	257,148

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	A	清掃や保守点検等の実施管理、備品管理については適切に実施した。文化財施設も含め安全対策に努め、修繕業務については随時市へ報告し、適切に対応。季節に応じて照明やトイレ設備の温度設定を調節するなど、節電に取り組んだ。	A	清掃状態に対する利用者の満足度も高く、館内は常に清潔に保たれている。複数の形態が集積する施設である中、修繕業務は所管課や営繕課と協議しながら適切に実施している。保守点検、備品管理を適切に行い、節電にも取り組んでいる。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	職員を1名増やし、必要な資格も含め適正に職員を配置している。専門分野の研修を自主的に開催し、研鑽した。	B	業務に必要な資格を持つ職員を採用するなど適切な職員配置を図っている。専門分野の研修を自主的に開催し研鑽を積んでいる。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制を整えている。消防計画に基づき、消防訓練を実施した。	B	緊急時の連絡体制は整っており、消防計画に基づいた消防訓練を実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	利用者からの意見・要望には迅速・真摯に対応を行っている。複雑な館内構造に対しては、案内サイン等の工夫とスタッフによる直接対応で分かりやすい施設案内に努めた。	B	利用者の意見や要望に真摯に向き合い、迅速に対応している。案内サインの工夫やスタッフの声掛け等により来場者のスムーズな誘導に努め、事故防止のための工夫を行っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	展覧会、講座、イベント等を開催し、好評を得るとともに、郷町〇店の実施回数を大幅に増やし、中心市街地のにぎわい創出にも寄与した。	A	展覧会や講座等を事業計画どおり実施するとともに、文化財建物を活用した郷町〇店は実施回数を大幅に増やし、まちのにぎわい創出に寄与している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報保護方針に基づき運営。HPの充実を図り、定期的にSNS等での発信を行うなど、積極的に情報提供を行った。	B	個人情報保護方針を遵守し、適切に取り扱っている。HPの充実とSNS発信を積極的に行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき、適切に運営した。経理処理についても適切に執行した。	B	収支計画に基づき、適切に運営できている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	利用者の安全を第一にした施設運営を心掛け、設備に不具合が生じた際は迅速・適切に対応している。特色のある展示や分野を横断したハイブリッド展の開催など施設の特性を活かした事業展開を行うとともに、民間事業者と連携した文化財活用事業に積極的に取り組み、まちのにぎわい創出に寄与した。市と連携して「伊丹デジタルミュージアム」を構築し、令和6年4月に運用を開始している。今後も、様々なコンテンツを活かして、施設のさらなる魅力向上に期待したい。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和5年10月1日 ～ 令和6年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・施設の清掃状態 →「たいへん満足」72.2%「満足」23.6%	・今後も現在の状態を維持し、適切に管理を行っていく。
	・職員の対応 →「たいへん満足」64.2%「満足」27.3%	
回答者数	→「たいへん満足」64.2%「満足」27.3%	・「たいへん満足」が増やせるような対応を目指す。
618	・利用者満足度 →「たいへん満足」62.8%「満足」31.2%	・「たいへん満足」が増やせるような事業展開を目指す。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置